



報道発表

平成26年2月18日
東京税関

覚醒剤約374kgを押収、過去10年で最高

～平成25年の東京税関における関税法違反事件の取締り状況～

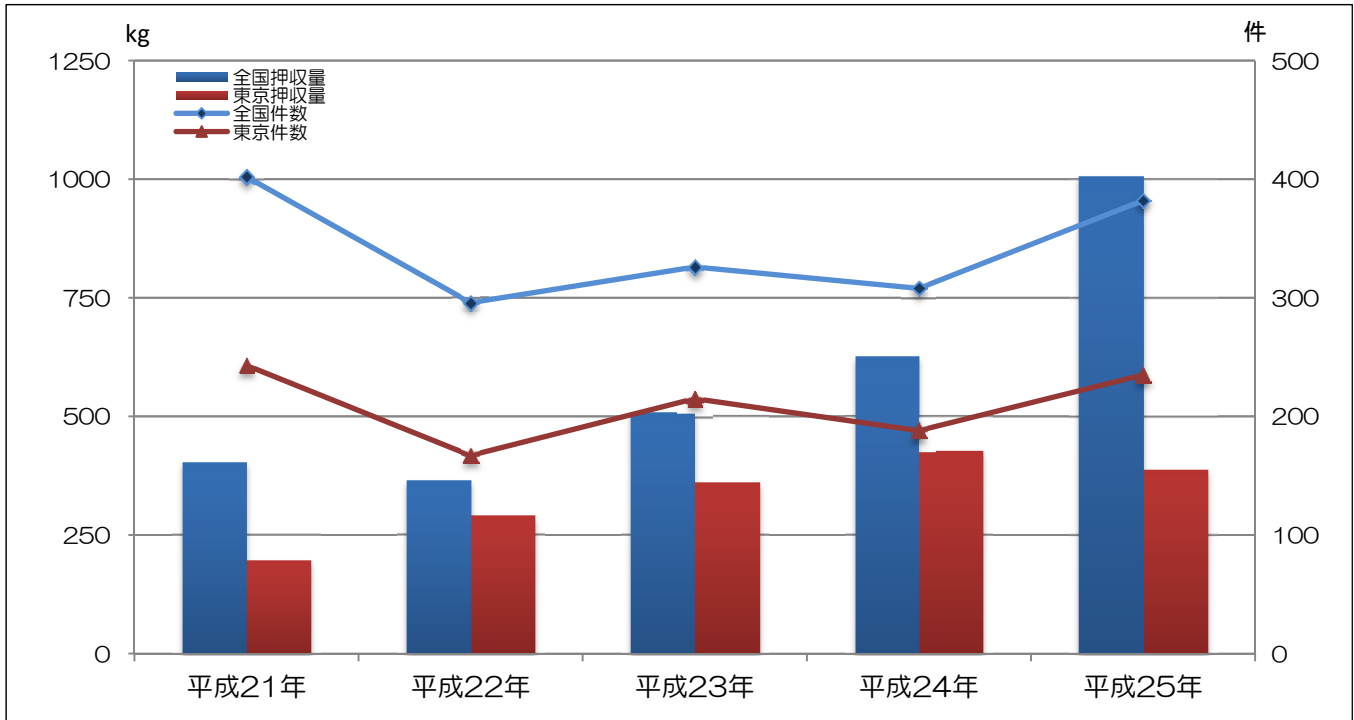
東京税関における平成25年中に摘発した不正薬物※は、合計で235件/約389kgとなった。主な内訳は、覚醒剤118件/約374kg、大麻32件/約10kg、あへん1件/約0.1kg、ヘロイン1件/約0.7kg、コカイン3件/約0.3kg、MDMA等4件/約3kg及び10錠、向精神薬5件/2,012錠であった。

[主な特徴]

- ◆ 覚醒剤の押収量が不正薬物密輸入事犯全体の約96%を占めた
- ◆ インド・中国来覚醒剤密輸入の急増
- ◆ 航空機旅客による覚醒剤密輸入事犯の大口化傾向

※ 不正薬物には、覚醒剤、大麻、あへん、麻薬（ヘロイン、コカイン、MDMA等）、向精神薬が含まれる。
資料1：「東京税関における社会悪物品の摘発実績」参照

不正薬物摘発実績（全国税関との対比）

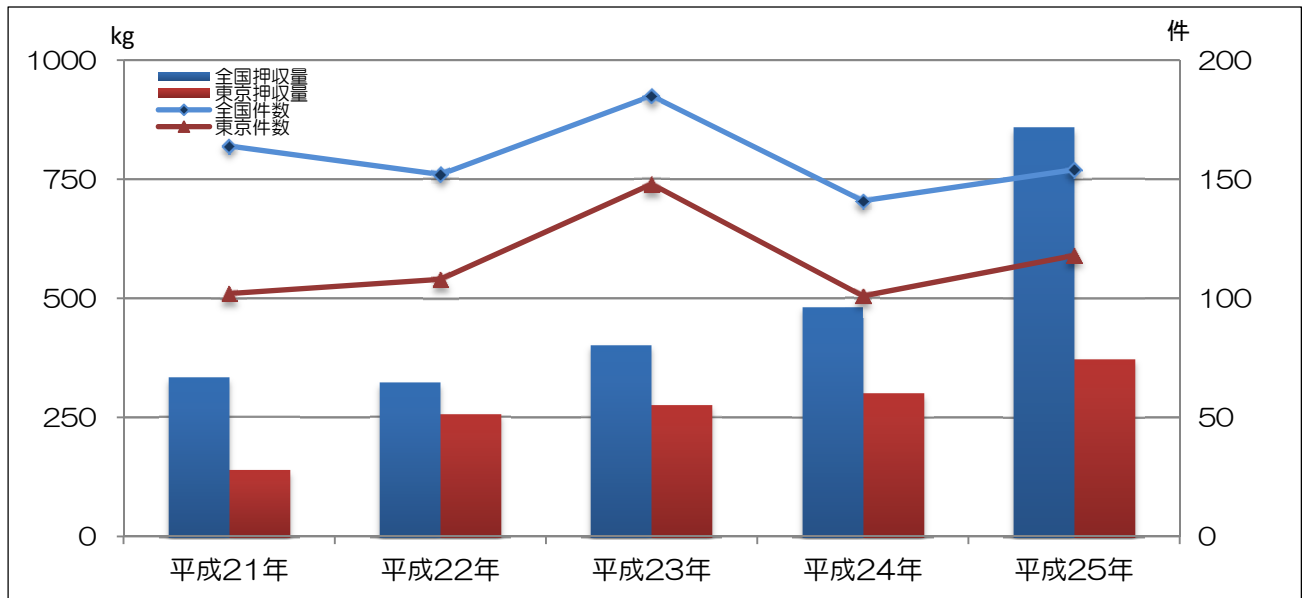


※押収量はMDMA及び向精神薬の錠剤は除く
※平成25年は速報値

1 覚醒剤密輸入事犯の概況

- 押収量は、過去10年で最高の約374kgであった。
- 摘発件数118件は、過去10年で最多の平成23年（148件）に次ぐものであった。

覚醒剤摘発実績（全国税関との対比）



形態別覚醒剤摘発実績（東京税関）

（件数／押収量）

	平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		平成25年	
航空機旅客	73件	99.4kg	87件	180.6kg	122件	199.4kg	67件	160.3kg	92件	273.3kg
商業貨物	10件	20.0kg	9件	58.6kg	16件	45.6kg	14件	118.5kg	14件	94.7kg
国際郵便	18件	16.1kg	12件	18.2kg	9件	26.2kg	20件	22.7kg	12件	6.2kg
船舶乗組員	1件	4.7kg	-	-	1件	6.0kg	-	-	-	-
合計	102件	140.2kg	108件	257.4kg	148件	277.2kg	101件	301.5kg	118件	374.1kg

仕出地域別覚醒剤摘発実績（東京税関）

（件数・押収量／構成比）

	平成21年		平成22年		平成23年		平成24年		平成25年	
アジア	76件	74.5%	50件	46.3%	45件	30.4%	30件	29.7%	54件	45.8%
	95.1kg	67.8%	77.4kg	30.1%	81.2kg	29.3%	74.1kg	24.6%	164.0kg	43.8%
アフリカ	3件	2.9%	30件	27.8%	37件	25.0%	17件	16.8%	18件	15.3%
	5.5kg	3.9%	117.2kg	45.6%	73.7kg	26.6%	49.0kg	16.3%	81.2kg	21.7%
欧州	1件	1.0%	5件	4.6%	31件	20.9%	16件	15.8%	9件	7.6%
	4.7kg	3.4%	6.2kg	2.4%	65.5kg	23.6%	37.4kg	12.4%	13.5kg	3.6%
中東	6件	5.9%	11件	10.2%	10件	6.8%	6件	5.9%	6件	5.1%
	6.4kg	4.6%	17.3kg	6.7%	11.8kg	4.3%	47.8kg	15.9%	11.8kg	3.2%
中南米	10件	9.8%	9件	8.3%	18件	12.2%	23件	22.8%	21件	17.8%
	14.7kg	10.5%	27.7kg	10.8%	20.1kg	7.2%	63.3kg	21.0%	72.2kg	19.3%
北米	6件	5.9%	3件	2.8%	7件	4.7%	9件	8.9%	9件	7.6%
	13.7kg	9.8%	11.5kg	4.5%	24.9kg	9.0%	29.9kg	9.9%	31.0kg	8.3%
不明	-	-	-	-	-	-	-	-	1件	0.8%
	-	-	-	-	-	-	-	-	0.6kg	0.2%
合計	102件	100%	108件	100%	148件	100%	101件	100%	118件	100%
	140.2kg	100%	257.4kg	100%	277.2kg	100%	301.5kg	100%	374.1kg	100%

インド・中国来覚醒剤密輸入の急増！

平成25年における、アジア地域仕出の覚醒剤密輸入摘発は、54件/約164kgとなり、摘発件数及び押収量全体のほぼ半数を占め、押収量は前年比約2.2倍の増加となった。

アジア地域の密輸仕出国は10カ国であり、その中でも中国、香港、インドで44件と、アジア全体の摘発件数の約8割を占めた。

中国は件数及び押収量とも減少傾向にあったが、平成25年は19件/約26kgと再び増加に転じた。

インドは、平成25年の仕出国別押収量が最も多く、唯一100kgを超える16件/約104kgと急激に増加し、一大覚醒剤仕出国として台頭してきた。

アジア3カ国における過去10年の覚醒剤摘発実績（東京税関）

（件数/押収量）

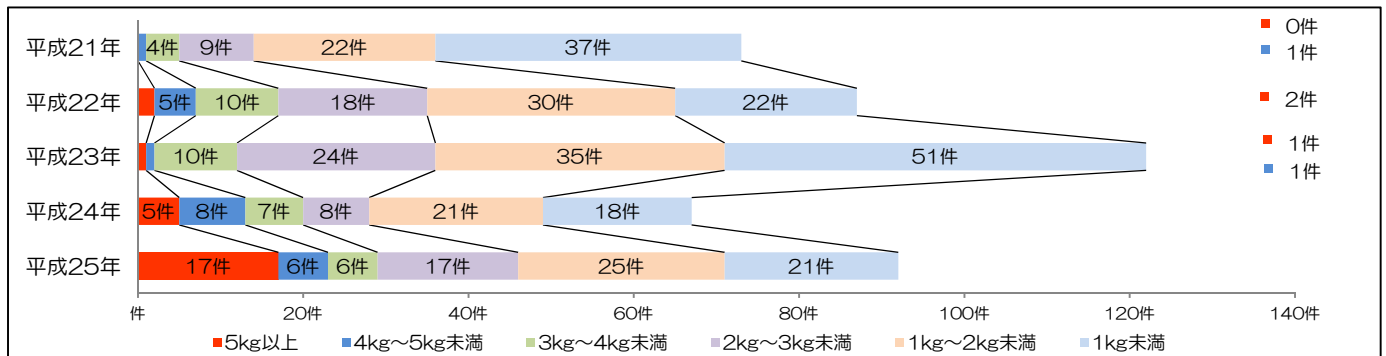
	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
中国	7件	5件	22件	16件	23件	24件	10件	4件	6件	19件
	11.1kg	52.8kg	31.9kg	17.4kg	23.0kg	23.3kg	7.3kg	6.4kg	3.3kg	25.7kg
香港	4件	2件	8件	14件	8件	19件	5件	20件	11件	9件
	8.8kg	3.4kg	10.6kg	52.4kg	13.3kg	37.8kg	15.7kg	29.5kg	57.7kg	15.4kg
インド	-	-	-	-	-	-	-	1件	3件	16件
	-	-	-	-	-	-	-	0.0kg	9.7kg	103.7kg
アジア合計	53件	12件	46件	39件	55件	76件	50件	45件	30件	54件
	65.3kg	56.5kg	62.9kg	72.2kg	54.9kg	95.1kg	77.4kg	81.2kg	74.1kg	164.0kg

航空機旅客による覚醒剤密輸入事犯の大口化傾向

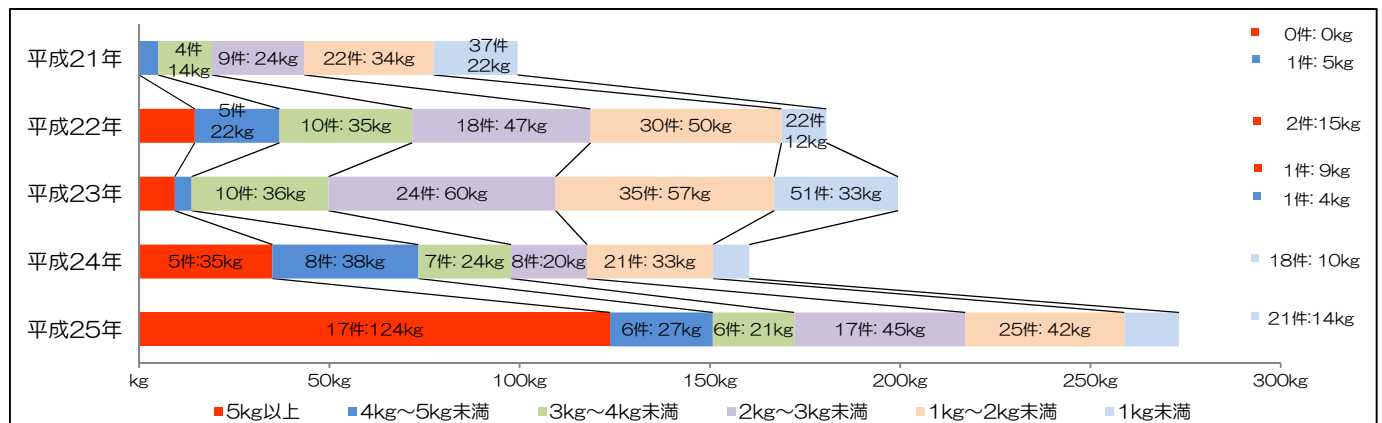
平成25年における航空機旅客による覚醒剤密輸入の押収量は、それまで最多であった平成23年の約199kg（122件）を大きく上回る約273kg（92件）を記録した。

1件あたりの押収量で比較すると、平成23年は2kg未満の摘発が約7割であったのに対し、平成25年では2kg以上の摘発が半数を占めた。特に5kg以上の摘発で見ると、平成23年1件、平成24年5件であったものが、平成25年では17件と大幅に増加した。

航空機旅客に係る覚醒剤重量帯別比較表（東京税関）



※上記表は、1件あたりの重量帯が占める件数を表したものである

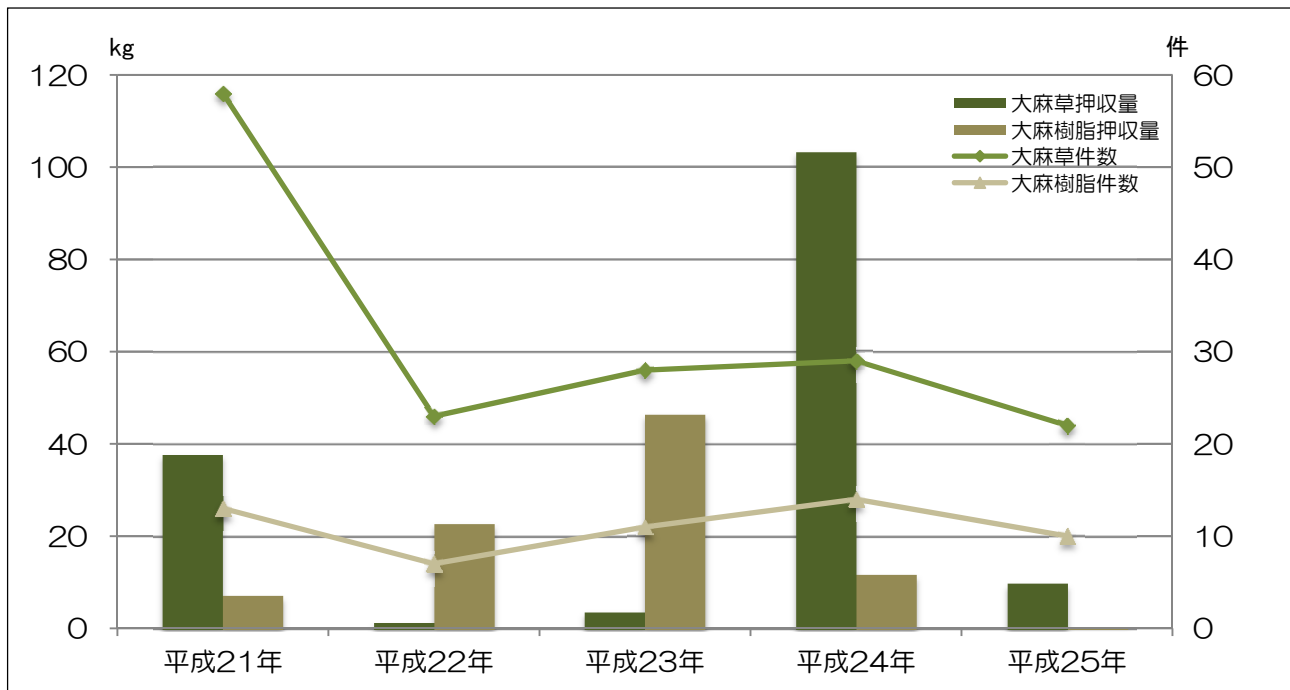


※上記表は、1件あたりの重量帯が占める重量を表したものである

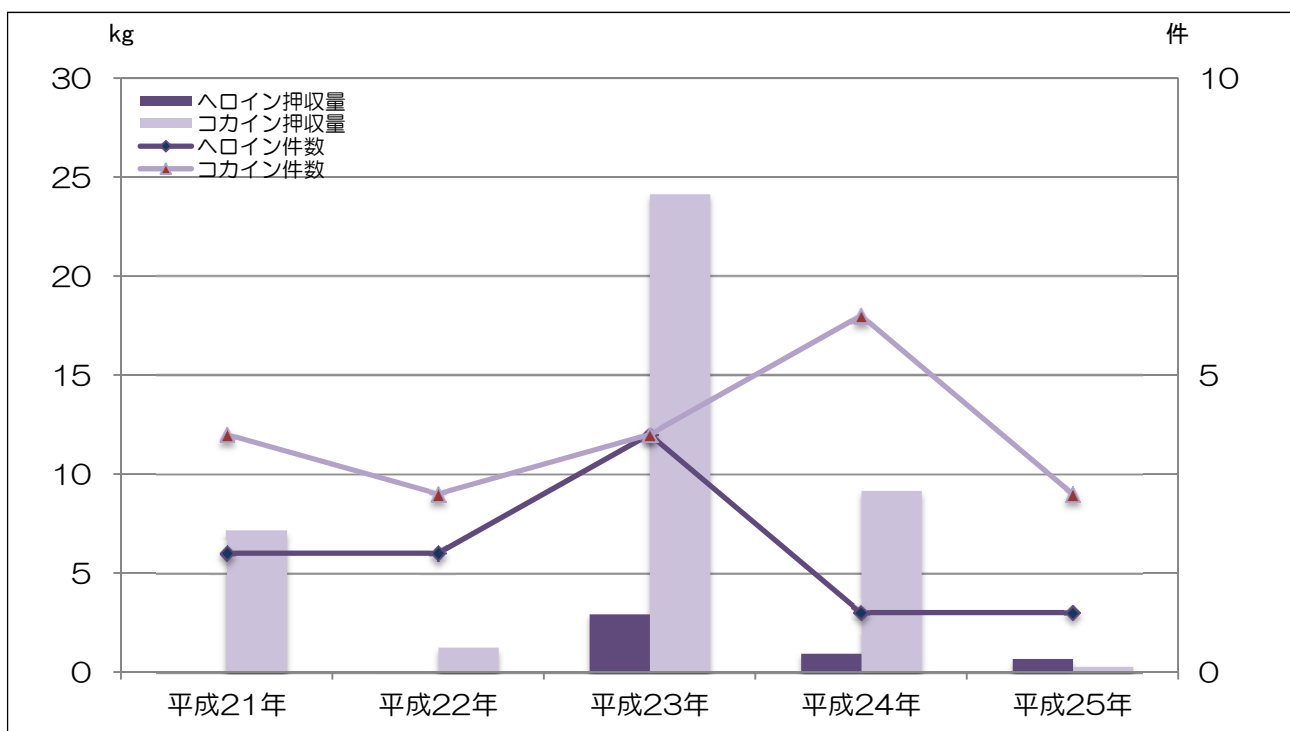
2 その他の薬物密輸入事犯の概況

- 大麻の押収量は、前年に比し大幅に減少し、約10kgであった。
- 押収した大麻は、米国仕出のものが約9割を占めた。
- ヘロイン、コカインについては、航空機旅客による嚥下隠匿事犯があった。

大麻摘発実績（東京税関）



ヘロイン及びコカイン摘発実績（東京税関）



東京税関における社会悪物品の摘発実績

資料1

種類	年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	前年比
		件	102	108	148	101	118
覚醒剤	kg	140	257	277	302	374	124%
大麻	件	71	30	39	43	32	74%
	kg	45	24	50	115	10	9%
大麻草	件	58	23	28	29	22	76%
	kg	38	2	4	103	10	10%
大麻樹脂	件	13	7	11	14	10	71%
	kg	7	23	47	12	0	2%
あへん	件	4	2	1	-	1	全増
	kg	3	3	0	-	0	全増
麻薬	件	61	18	16	27	79	293%
	kg	8	5	30	11	4	41%
	千錠	50	10	0	1	15	2320%
ヘロイン	件	2	2	4	1	1	100%
	kg	0	0	3	1	1	71%
コカイン	件	4	3	4	6	3	50%
	kg	7	1	24	9	0	4%
MDMA等	件	1	-	4	4	4	100%
	kg	0	-	2	0	3	1363%
	千錠	-	-	0	0	0	111%
ケタミン	件	3	7	-	6	4	67%
	kg	0	4	-	0	0	111%
メチロン	件	26	2	3	2	1	50%
	kg	0	0	1	-	0	全増
	千錠	1	-	-	0	-	全減
その他麻薬	件	25	4	1	8	66	825%
	kg	0	0	-	-	0	全増
	千錠	49	10	0	0	15	3231%
向精神薬	件	5	9	11	17	5	29%
	kg	-	-	2	-	0	全増
	千錠	2	4	5	6	2	35%
合計	件	243	167	215	188	235	125%
	kg	196	291	360	427	389	91%
	千錠	52	14	5	6	17	261%
(参考) 使用回数	万回	509	892	1,091	1,081	1,258	116%
銃砲	件	1	-	-	-	1	全増
	丁	1	-	-	-	0	全増
うち拳銃	件	1	-	-	-	1	全増
	丁	1	-	-	-	0	全増
銃砲部品	件	-	-	-	-	-	-
	丁	-	-	-	-	-	-

- (注)
1. 数字は摘発ベースのものであり、税関が摘発した密輸事件に係る押収量のほか、警察等他機関が摘発した事件で税関が当該事件に関与したものに係る押収量を含む。
 2. 覚醒剤は、覚醒剤及び覚醒剤原料の合計数量を示す。
 3. MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計数量を示す。
 4. (参考)使用回数は、以下の不正薬物について、乱用者の通常の一回分使用量をもとに換算し、合計したものである。
(覚醒剤：0.03g、大麻草：0.5g、大麻樹脂：0.1g、ヘロイン：0.01g、コカイン：0.03g、あへん：0.3g、MDMA等及び向精神薬：1錠)
 5. 端数処理のため数値が合わないことがある。
 6. 薬物の数量表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全くない場合を示す。
 7. 平成25年の数値は速報値である。

覚醒剤にかかる仕出国・地域別件数一覧

地域	国名	平成21年				平成22年				平成23年				平成24年				平成25年				
		件数	押収量	件数全体比	1件平均量	件数	押収量	件数全体比	1件平均量	件数	押収量	件数全体比	1件平均量	件数	押収量	件数全体比	1件平均量	件数	押収量	件数全体比	1件平均量	
アジア	中国	24	23.3	23.5%	1.0	10	7.3	9.3%	0.7	4	6.4	2.7%	1.6	6	3.3	5.9%	0.5	19	16.1	25.7	6.9%	1.4
	インド									1	0.0	0.7%	0.0	3	9.7	3.0%	3.2	16	13.6	103.7	27.7%	6.5
	香港	19	37.8	18.6%	2.0	5	15.7	4.6%	3.1	20	29.5	13.5%	1.5	11	57.7	10.9%	5.2	9	7.6	15.4	4.1%	1.7
	バングラデシュ													1	0.0	1.0%	0.0	3	2.5	8.3	2.2%	2.8
	マレーシア	10	11.3	9.8%	1.1	8	15.7	7.4%	2.0	6	7.2	4.1%	1.2					2	1.7%	3.9	1.0%	2.0
	マカオ													1	0.0	1.0%	0.0	1	0.8%	3.0	0.8%	3.0
	シンガポール					1	0.6	0.9%	0.6									1	0.8%	2.0	0.5%	2.0
	タイ	5	4.0	4.9%	0.8	5	7.2	4.6%	1.4	7	29.0	4.7%	4.1	2	2.5	2.0%	1.3	1	0.8%	1.0	0.3%	1.0
	台湾	11	17.2	10.8%	1.6	19	28.9	17.6%	1.5	3	3.6	2.0%	1.2	2	0.0	2.0%	0.0	1	0.8%	1.0	0.3%	1.0
	フィリピン	6	0.0	5.9%	0.0	1	0.0	0.9%	0.0	2	4.0	1.4%	2.0	4	1.0	4.0%	0.2	1	0.8%	0.0	0.0%	0.0
	カンボジア									1	1.5	0.7%	1.5									
	ベトナム	1	1.6	1.0%	1.6					1	0.0	0.7%	0.0									
ネパール					1	2.0	0.9%	2.0														
アフリカ	ウガンダ																	5	4.2%	43.6	11.7%	8.7
	南アフリカ	2	3.7	2.0%	1.8	5	32.4	4.6%	6.5	7	11.8	4.7%	1.7	3	15.9	3.0%	5.3	4	3.4%	17.8	4.7%	4.4
	ケニア									2	3.7	1.4%	1.9	4	17.5	4.0%	4.4	3	2.5%	6.6	1.8%	2.2
	ベナン					9	44.3	8.3%	4.9	5	11.1	3.4%	2.2	2	3.8	2.0%	1.9	1	0.8%	3.5	0.9%	3.5
	マリ									2	2.8	1.4%	1.4					1	0.8%	3.4	0.9%	3.4
	ナイジェリア					7	18.1	6.5%	2.6	6	7.5	4.1%	1.3	2	1.8	2.0%	0.9	1	0.8%	3.0	0.8%	3.0
	コートジボワール					1	3.3	0.9%	3.3	1	19.9	0.7%	19.9	1	2.9	1.0%	2.9	1	0.8%	1.4	0.4%	1.4
	ガーナ					1	2.4	0.9%	2.4	4	3.2	2.7%	0.8	3	5.4	3.0%	1.8	1	0.8%	1.0	0.3%	1.0
	タンザニア					1	2.5	0.9%	2.5									1	0.8%	1.0	0.3%	1.0
	カメルーン					3	7.0	2.8%	2.3	2	2.0	1.4%	1.0	2	1.6	2.0%	0.8					
	ブルキナファソ									1	3.0	0.7%	3.0									
	セネガル					2	4.2	1.9%	2.1	3	4.9	2.0%	1.6									
	モザンビーク									1	1.5	0.7%	1.5									
	ジンバブエ									1	1.0	0.7%	1.0									
ガンビア					1	3.1	0.9%	3.1	2	1.4	1.4%	0.7										
ギニア	1	1.8	1.0%	1.8																		
欧州	ドイツ									5	10.3	3.4%	2.1	4	11.6	4.0%	2.9	3	2.5%	6.3	1.7%	2.1
	イギリス					4	4.2	3.7%	1.1	8	17.1	5.4%	2.1	3	1.2	3.0%	0.4	2	1.7%	2.0	0.5%	1.0
	オランダ									5	7.8	3.4%	1.6	4	12.6	4.0%	3.1	2	1.7%	1.7	0.4%	0.8
	フランス									7	10.5	4.7%	1.5	2	3.3	3.8%	1.7	1	0.8%	2.1	0.6%	2.1
	ギリシャ																	1	0.8%	1.4	0.4%	1.4
	ルーマニア									2	11.2	1.4%	5.6	1	4.0	1.0%	4.0					
	スペイン					1	2.0	0.9%	2.0					1	3.8	1.0%	3.8					
	ベルギー									1	2.0	0.7%	2.0	1	0.9	1.0%	0.9					
	イタリア									3	6.5	2.0%	2.2									
	ロシア	1	4.7	1.0%	4.7																	
中東	トルコ	3	4.0	2.9%	1.3	3	6.9	2.8%	2.3	4	4.5	2.7%	1.1	2	0.7	2.0%	0.3	5	4.2%	9.6	2.6%	1.9
	アラブ首長国連邦					6	9.6	5.6%	1.6	6	7.4	4.1%	1.2	2	3.2	2.0%	1.6	1	0.8%	2.2	0.6%	2.2
	イラン	3	2.4	2.9%	0.8	2	0.8	1.9%	0.4					2	43.9	2.0%	22.0					
中南米	メキシコ	10	14.7	9.8%	1.5	7	22.0	6.5%	3.1	17	18.1	11.5%	1.1	21	61.0	20.8%	2.9	21	17.8%	72.2	19.3%	3.4
	グアテマラ													1	2.0	1.0%	2.0					
	コスタリカ													1	0.3	1.0%	0.3					
	ボリビア					2	5.7	1.9%	2.9	1	2.0	0.7%	2.0									
北米	米国	3	2.0	2.9%	0.7					4	16.0	2.7%	4.0	7	22.3	6.9%	3.2	5	4.2%	11.1	3.0%	2.2
	カナダ	3	11.7	2.9%	3.9	3	11.5	2.8%	3.8	3	9.0	2.0%	3.0	2	7.6	2.0%	3.8	4	3.4%	19.9	5.3%	5.0
不明	不明																	1	0.8%	0.6	0.2%	0.6
合計		102	140.2	100%	1.4	108	257.4	100%	2.4	148	277.2	100%	1.9	101	301.5	100%	3.0	118	100%	374.1	100%	3.2

注) 1. 押収量及び1件平均量の単位はKgである。
2. 押収量の標記について、「0.0」とは、50g未満を示す。
3. 件数全体比の合計は、端数処理の関係上100%にならない場合がある。

平成25年における東京税関の摘発事例

【摘発事例1】 スーツケースに隠匿された覚醒剤を摘発

平成25年2月、成田税関支署は、メキシコから成田空港に到着した米国人女性の携帯品検査において、スーツケースを二重工作し隠匿されていた覚醒剤約5kgを摘発した。



【摘発事例2】 外装段ボールに隠匿された覚醒剤を摘発

平成25年3月、東京税関は、中国から到着した航空小口急送貨物の検査において、外装段ボールを二重工作し隠匿されていた覚醒剤約1kgを摘発した。



【摘発事例3】 大型機械に隠匿された覚醒剤を摘発

平成25年4月、成田航空貨物出張所は、南アフリカから到着した航空貨物の検査において、大型機械に隠匿されていた覚醒剤約13kgを摘発した。



【摘発事例4】 菓子袋に隠匿された大麻草を摘発

平成25年6月、東京外郵出張所は、米国から到着した航空小包郵便物の検査において、菓子袋に隠匿されていた大麻草約1kgを摘発した。

